

今を未来に

『保々のつどい』を開催

2月7日(金)に多くの保護者の方やお世話になった地域の皆さんに来校していただき、『保々のつどい』を開催しました。この1年間、各学年で取り組んできた総合的な学習の時間や生活科で学んだ内容をみんなで考え、話し合いまとめたものを発表しました。本校では、『保々地区18年間(社会へ)の育ちのプログラム』にある【だいすき】【つながる】【じっくり】【やってみよう】【すこやか】【まなぶ】の6視点に基づいて、あらゆる教育活動をすすめています。総合的な学習の時間や生活科の学習においても、この6視点を大切にして学習の取り組みを進めているところです。

当日は、各学年が下記のテーマで発表をしました。

- 1年生:「自分大好き・友だち大好き＝あそびを通してつながろうー」
- 2年生:「自分大好き・友だちだいすきーほぼのまち大好きー」
- 3年生:「まちで見つけよう みんなのためのいろんなしごと」
- 4年生:「命を守ろうプロジェクト」
- 5年生:「だれもが安心して生きるために支え合う私たちーいのちを支える仕事ー」
- 6年生:「差別をなくそうと行動できる人へ」

私は、子どもたちが学んだことや気づいたことを、はきはきと大きな声で一生懸命に伝える姿をみて、とてもうれしく思うとともに、子どもたちの思いが保護者や地域の方に伝わったと確信しています。

最後の挨拶の中で、私は次のことを子どもたちに伝えました。子どもたちは、各学年の人権課題の解決に向けて、みんなで調べたり、考えたり、話し合ったりしてきました。それでも解けない疑問には、現地へ出向いて聞き取りをし、事実を確認して正しい知識を身に付けてきました。このような積み重ねが、人権課題の解決に向けて大切なことであることを伝えました。また、事実に基づいた正しい知識を身に着けたとしても、人権課題の解決に向けて行動しなければ課題解決につながらないことも伝えました。

『保々のつどい』に参加した、児童、教職員、保護者、地域住民が人権課題の解決に向けて、大人も子どもも一体となって、行動できることを心から願っています。

尚、6年生の取り組みについては、2月9日(日)に、ふれあい会館で行われた『人権まちづくり講座』の中でも発表をして、多くの地域の方から高い評価をいただきました。

私は、今回の子どもの発表から得た多くの気づきをもとに、私自身の中に潜む差別心の芽を摘んでいきたいと強く思いました。

保々小学校入学説明会を開催

1月31日(金)に令和2(2020)年度保々小学校入学説明会を視聴覚室で開催しました。当日は、この冬一番の冷え込みの中、多くの来入児の保護者の皆さんにお集まりいただきました。入学までに、自分のことは自分でできるように、できることを一つでも増やすことや、早寝、早起き、朝ご飯などの基本的な生活習慣なども心がけるように伝え、小学校生活全般や、保健関係についても話をしました。また近年、大きな問題になっているメディアの使い方についても、四日市市教育委員会が発行しているリーフレットを用いて説明をしました。